



平成26年度は、もう3分の1 ; 4ヶ月過ぎました。病棟編成等新年度の取り組みで本当に看護職の皆さん、大変な時期を乗り越えてきました。新人さんたちもやっと、夜勤に入り何とか見通しが立ってきているのでしょうか？ 今年度の大きな目標は、働き甲斐のある職場作りです。この目標は、皆さんと共に達成することです。しかし、まだまだ業務改善が必要です。業務を見直しする視点は、看護がいかに出来るかです。患者さんを基本に業務を見直し、そして、自分達の「人の命を守る人間作り」をすることです。そのためには、看護部支援室は、必要な人材の確保と育成、人の活用ができるように支援していきます。皆さんは、人を思いやる心、物事のプラス思考、何とかする智恵と体力を身につけることをお願いします。ワークライフバランスを充実するためには、計画的有休休暇の取得も必要です。色んなことが毎日起こり、壁にぶつかります。しかし、考え方として、前に進むから壁にぶつかるのです。その壁を乗り越える力は、必ず自分にあると信じて、乗り越えて欲しいです。

昨年から、病棟の要となる、副看護師長・看護師長の研修をしております。今年は、新人副看護師長・看護師長にも新たな研修として始めました。皆さんが、共通して感じたのは、辛く不安であるのは、自分だけではない。同じように悩み頑張ろうとしている仲間がいるから今後も頑張ろう。と感じたことです。本当に、スタッフのために頑張ろうとしている姿は、美しいと思います。まだまだ未熟な新人看護管理者ですが、良い看護管理者は、スタッフに育てられると言います。スタッフの皆様の智恵と力が必要ですので、副看護師長・看護師長を頼り、支え、甘えて、働き甲斐のある良い職場作りをして下さい。

慈愛会グループ6病院1老健施設の連携や支援が充実しています。早速7月後半から、徳之島病院の看護師数の支援を看護部支援室や分院が行っております。困った時には、手をさしのばす温かい慈愛会グループが醸成されようとしております。今後もいい関係作りを目指したいです。

統括看護部長；中重敬子

新人看護師 研修頑張っています！！

4月に入職した新人看護師の皆さん、それぞれの病院・部署で毎日奮闘していることと思います。

そんな新人看護師の皆さんも、入職して3ヶ月が過ぎました。分院では7月26日（土）に「3ヶ月の振り返り」研修が行われました。3ヶ月、仕事をしてみて思うこと、または悩みなどグループに分かれ話し合いました。同じような悩みを抱えている同期と一緒に話ができて、研修が終わる頃には表情が少し明るくなっていました。他の施設の新人看護師さんの様子はいかがですか。4月に入職してきた仲間同士助け合って乗り越えてほしいものです。



救急処置技術研修

バックバルブマスクを使用して人工呼吸の訓練をしました。AEDも落ち着いて使えるようになりました。

模擬腕を使用し、注射の実技をしました。その後、実際に新人看護師同士、自分たちの腕で注射の練習をしました。血管を探すのに必

注射技術研修



3ヶ月の振り返り研修

就職して3ヶ月「嬉しかったこと」「辛かったこと」「不安や悩み」「これからの課題」グループにわかれ話し合い、発表しました。

新任看護師長研修会 7月25日（金） 開催 バイサイド錦江3階

平成26年度4月以降に看護師長に昇任した本院（池上師長、恵師長）分院（鮫島師長、吉森師長、室屋師長）谷山（内田師長）の合計6名で研修を行いました。グループワークでは、スタッフの成長に涙する新任師長もおり、座学だけでなく、自分の感情を表現する良い機会になったようでした。



グループワーク①（現在抱える問題を話したり、仲間の成長を共に喜び合い涙する場面もありました）



看護部長講話（看護部長時代の経験を交えながらの講話）



統括看護部長講話（スタッフを育成するために「目標管理・面接・コーチング」についての講話）



グループワーク②（業務改善のしほり、グループで話し合いました。今後「人材育成」「データ分析」「スタッフの達成感」に取り組んでいきます）

スタッフへの愛が不足していました。それは、スタッフに時間をかけていなかったからだと気がきました。スタッフが成長できるように人材育成に力を入れたいと思います

週に1回木曜日はスタッフ全員集まっています。スタッフが頑張っている姿が嬉しいです。

感染管理として全体の管理をします。看護部長の講話の看護部長だった頃の体験が心に残りました。

自分の悩みや問題点を話せてよかったです。評価でモチベーションが下がらないようにしていきたいと思っています。

「感じる」「考える」「行動できる」スタッフを育成していきたいです。自分の成長なくしてスタッフの成長はないと思います。目標管理が勉強になりました。

受講者 研修の振り返り

集合写真

語り合って、笑ったり涙したり・・・

すっきりした表情の新任看護師長さん



新任副看護師長研修会 7月18日 開催 バイサイド錦江3階

平成26年度4月以降に副看護師長に昇任した本院（神崎副師長、山下副師長）分院（花田副師長、鮫島副師長、大垣副師長、井手副師長、大高副師長）谷山（倉野副師長、藤田副師長、田原春副師長、潮副師長、坂口副師長）徳之島（池田副師長）愛と結の街（清藤副師長）の合計14名で研修を行いました。

副看護師長としての役割に肩の力が入りすぎていた副看護師長たちも、講義を聞いたり、グループワークで他の病院の副看護師長と話をしたりして、これからどうしていくと良いのか少し見えてきたようでした。これからの活躍に期待しています。

私が副師長になったのは・・・



経歴を話した副看護部長



副看護部長講話（副師長に求められる資質「リーダーシップ」「人間を理解する能力」「教育的な資質」「職務に意欲的な姿勢」「強い責任感」「判断力と行動力」「社会差と強固性」についての講話）



「コミュニケーション」についてのグループワーク



「職場環境」についてのグループワーク



グループワーク発表：分院 花田副師長（スタッフとのコミュニケーションを良くするには副師長としての役割を自覚することが大事であると発表されました）



グループごとの写真（それぞれのグループで、課題に思っていることや、「コミュニケーション」「職場環境」について話し合われ、集合写真を撮影するときには、すっきりされた表情になっていました）



グループごとの写真（それぞれのグループで、課題に思っていることや、「コミュニケーション」「職場環境」について話し合われ、集合写真を撮影するときには、すっきりされた表情になっていました）